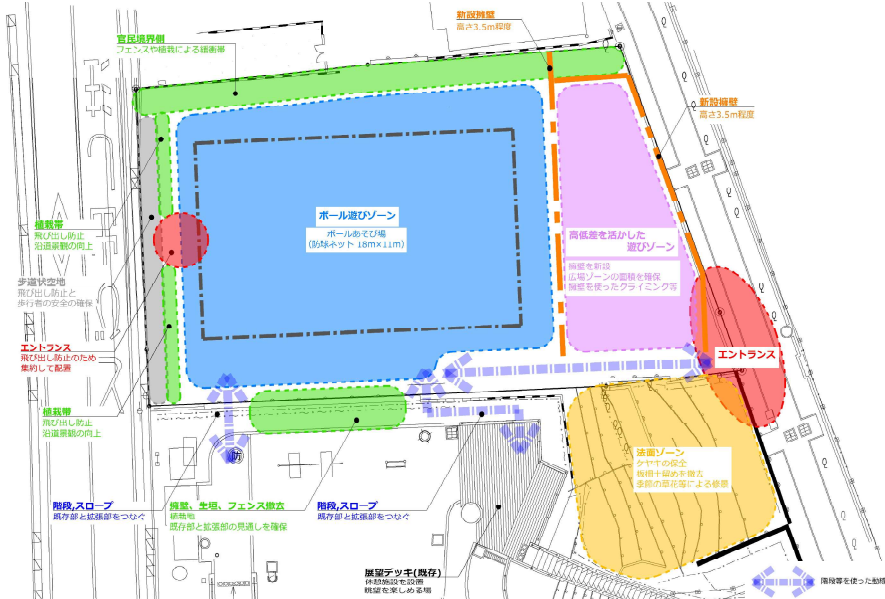


第1回検討会（令和7年6月28日開催）では、「どんな風にすごしたい？」というテーマでゾーニングと構成要素の検討を行いました。17人のかたに参加いただき、ゾーニングを2案提示し、3班に分かれて検討を行いました。

A案ゾーニング：遊びのにぎわい広場

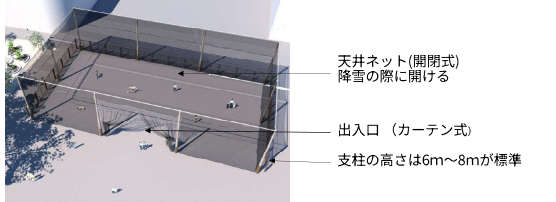
既存部の住民検討会で要望があったボール遊び広場と、高低差を活かした遊具で構成する遊びに特化した案。拡張部の広場面積を極力大きく確保する。既存擁壁は撤去し、新設する。下段の擁壁を緑道沿いに設けるため、下段はエントランスのみで、上段と中段の2段構成となる。



壁面を利用した遊具（クライミングウォール）のイメージ



ボール遊び場（防球ネット）のイメージ

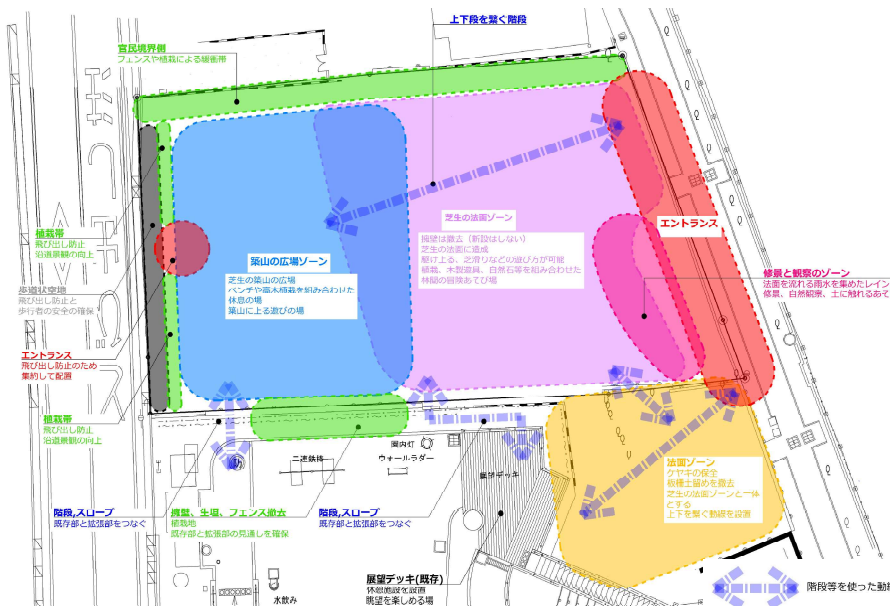


第1回検討会であげられた主な意見

- ケージを設けた安全なボールあそび場、安全な園庭がほしい。
- 子どもはボール遊びをしたがるが、環境的に向いていない。ボール遊びは学校で行うなどの棲み分けができると良い。
- 斜面ゾーンを主とした構成案が良く、高低差の利を活かしたい。
- 斜面ゾーンは急な角度ではなく緩やかな斜面としたい。
- 既存部の眺望・見晴らし機能を活かしたい。
- 既存法面ゾーンはきれいにし、より明るく、より快適にしたい。みどりを充実して、休憩する場所もほしい。
- 子供から大人まで利用できる高低差を活かしたボルダリング施設が欲しい。
- 地形を活かした滑り台や、アスレチックなど、小学校高学年・中学生も遊べる遊具もあると良い。
- 防犯カメラを設置してほしい。
- 老人ホームから利用を想定して、日陰にベンチを増やしてほしい。
- 隣家のプライバシー保護やボールが入らないような補助ネットを設けてほしい。
- 見通しを良くして安全な公園にしたい。
- 既存部と拡張部はバリアフリーでつなぎたい。
- 道路側の入口は既存の2カ所に集約が良い。

B案ゾーニング：みどりと冒険の広場

既存擁壁を撤去し、緩やかな法面で上下を繋ぎ、緑の中で地形を使った休息や冒険あそびが出来る広場の案。あまり施設は設けず、芝生と樹木など自然を使った休息、遊び、生き物観察ができる。



芝生の築山のイメージ



斜面のあそび場のイメージ



雨庭（レインガーデン）のイメージ



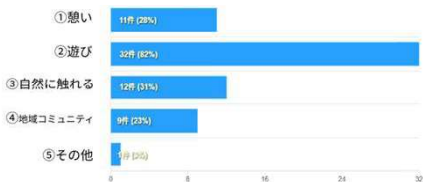
第1回検討会のようす



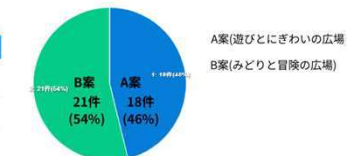
第1回検討会の後、7月18日から8月4日まで、第1回検討会のニュースレターと共にアンケートを配布し、整備に関する要望などを調査しました。また、アンケートは油面小学校の児童の皆さんにも配布し、ご回答いただきました。**回答数は57件で一般向けが39件、小学生が18件でした。**

アンケート結果(一般)

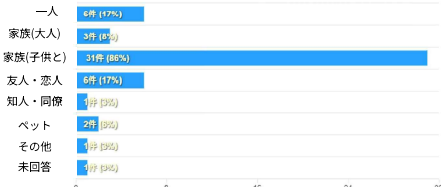
・拡張部が出来たら、どんな風に過ごしたいですか？(複数回答可)



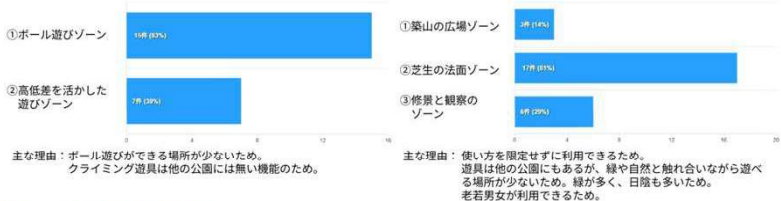
・あなたの考えに近いゾーニング案はどちらですか？



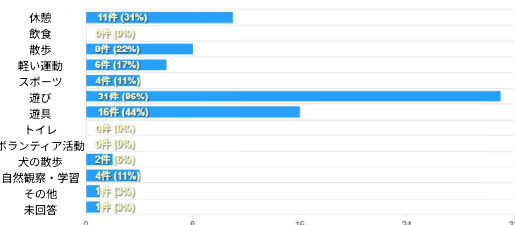
・普段、公園をだれと利用しますか？(複数回答可)



・特に気に入った点はどこですか？(複数回答可)



・普段、公園で何をしていますか？(複数回答可)

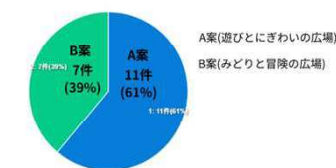


アンケート結果(小学生)

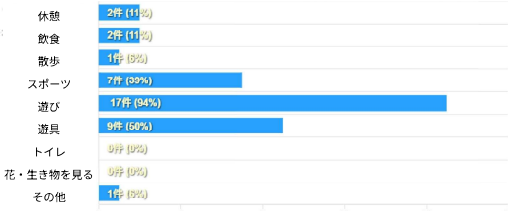
・広くなった公園で、何をしたいですか？(複数回答可)



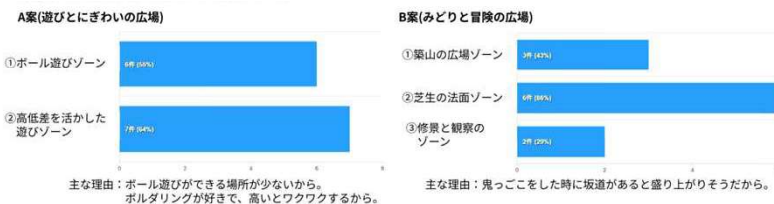
・あなたの好きな案はどちらですか？



・いつも、公園で何をしていますか？(複数回答可)



・特に気に入ったところはどこですか？(複数回答可)



アンケートの概要

実施日：7/18~8/4の期間

実施方法：第1回検討会のニュースレターに添付した2次元コードと区ホームページにより、WEBで収集。油面小学校の児童を対象に2次元コード付きのアンケートを配布。一般向けと、小学生向けで分けて実施。

質問内容

- ・拡張部が出来たら、どんな風に過ごしたいですか？
- ・第1回検討会で提示したA案、B案について、どちらの案が良いですか？
- ・それぞれの案についての気に入ったところはどこですか？
- ・大塚山公園は誰と利用しますか？
- ・大塚山公園では何をしていますか？
- ・自由意見

主な自由意見

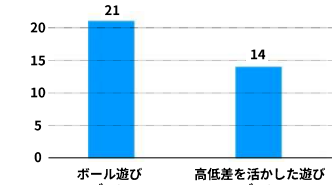
- ・防犯カメラや夜中でも明るく公園を照らす照明を設置して欲しい。
- ・バスや車の通りも多いため、安全に利用できるようにしたい。
- ・死角がたくさんあり、子どもだけで遊ぶには不安。
- ・既存部でボール遊びが行われており、バットを使用した危険な事象や騒音が多数発生している。
- ・ボール遊び場からあふれた子どもたちがボール遊びゾーン外でのボール利用を助長する懸念がある。
- ・ボール遊び場を大きな子どもが占領し、小さな子どもが遊べないのではないか。
- ・ボール遊びに特化したものをこのスペースにつくることは大きき的に無理があるのではないか。
- ・公園の利用ルールの順守と、警察の見回りなどを徹底してほしい。
- ・近隣にある公園と差別化を図ってほしい。

アンケート結果(合算)

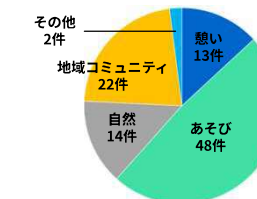
・あなたの考えに近いゾーニング案はどちらですか？



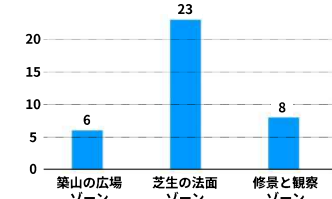
・A案で気に入った点はどこですか？



・大塚山公園拡張部ができたら、どんな風に過ごしたいですか？



・B案で気に入った点はどこですか？



第1回検討会とアンケート結果のまとめ

	検討会での意見	アンケートでの意見
利用について	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びや日陰での休息の需要が多い。 ・見晴らしを楽しめる場への需要もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の利用状況は親子での利用が多い。 ・要望の大半が遊び・遊具利用であり、遊びに対する需要が多い。
ゾーニングについて	<ul style="list-style-type: none"> ・A班はA案(ボール遊びゾーン+高低差を活かしたゾーン)、B・C班はB案(広場ゾーン+斜面ゾーン)を支持している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各案について、大きな差は無いが、ゾーン別で見るとA案の「ボール遊びゾーン」とB案の「芝生の法面ゾーン」の需要が高い。
安心、安全について	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しを良くしたい。 ・緑道側を明るくしたい。 ・飛び出し防止のため、拡張部の西側道路沿いの入口は不要。(既存の2カ所に集約) ・防犯カメラがほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しを良くしたい。 ・緑道側が暗い。 ・バスや車の通りが多いため、安全に利用できるようにしたい。 ・防犯カメラがほしい。

第2回検討会で提示した計画案の方針

- ・「遊び」の機能を中心としたアクティブな公園とする。
- ・「ボール遊びゾーン」と「芝生の法面ゾーン」を組み合わせた構成とする。
- ・みどりを感じながら憩える場を創出する。
- ・道路側は閉じ、緑道側へ開いた見通しの良い構成とする。

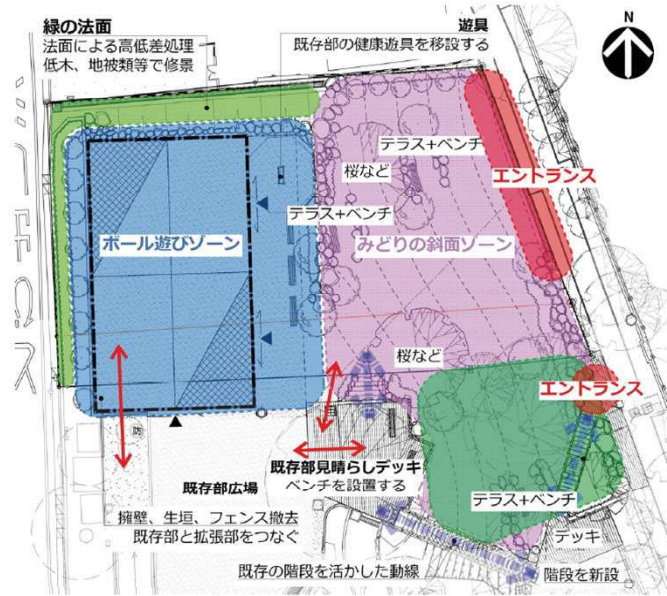
第2回検討会（令和7年8月30日開催）では、「計画案を考えよう」というテーマで計画案の確認と共有を行いました。10人のかたにご参加いただき、2班に分かれて検討を行い、良いところ、改善したいところを発表していただきました。

計画案の整備方針

にぎわいとみどりのあそびの広場

- ・ボール遊びゾーンと、みどりの斜面ゾーンを中心とした多様なあそびができる広場。既存擁壁は撤去する。
- ・ボール遊びゾーンは、拡張部にH=1.5m程度の盛土を行い、既存部とレベルを合わせて大きな平坦な広場を設ける。
- ・みどり斜面ゾーンは、30°程度の勾配で造成を行い、冒険あそびの他、花木を楽しみながら休息できる場所とする。

第1回検討会とアンケート結果を踏まえ制作したゾーニング案



各班の検討結果

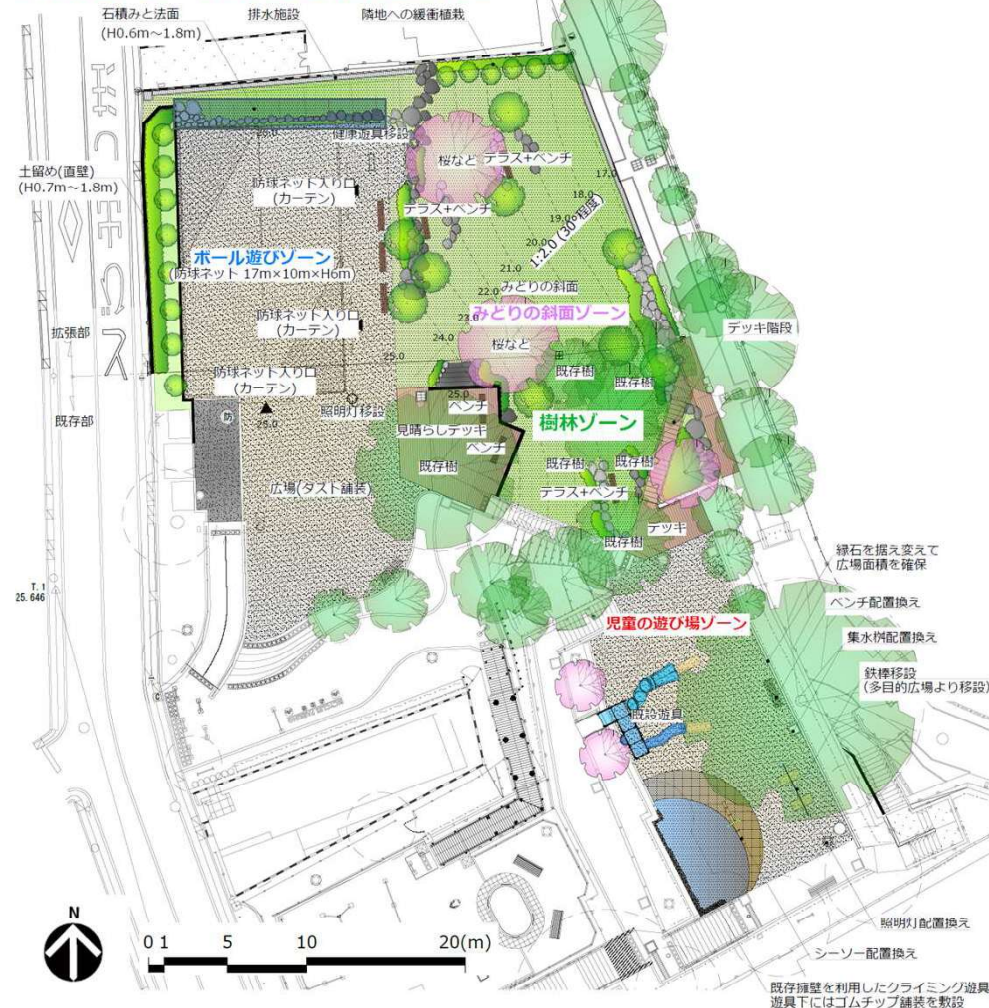
計画案の主な良いところ

- ・木陰テラスやベンチもある斜面ゾーンは魅力的である。
- ・町内会でも使用できる施設となるところ。
- ・桜の配植が良い。

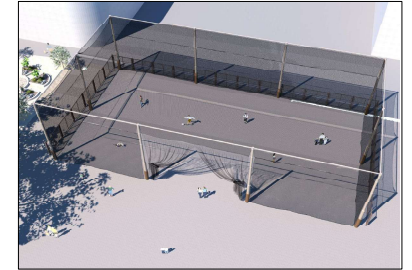
計画案の主な改善したいところ

- ・ボール遊びは学校を利用してほしい。
- ・ボール遊び場が独占的な利用をされてしまうのではないかと不安。
- ・ボール遊びのルール・利用規制がほしい。
- ・ほかのゾーンではボール遊びができないようにしてほしい。
- ・ボール遊びゾーンをつくる意義を明確にしてほしい。
- ・公園の管理体制を考えてほしい。
- ・幅広い年齢層の利用を期待して、自然をメインとした構成としたい。

第1回検討会とアンケート結果を踏まえ制作した計画案



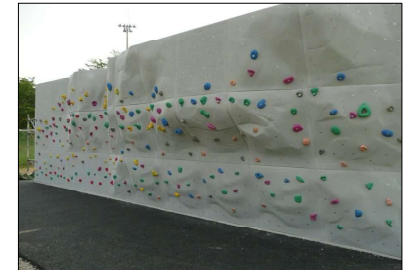
施設イメージ



ボール遊びゾーンは、拡張部に盛土を行い、既存部と地面の高さを合わせて大きな平坦な広場とし、防球ネットを設ける



みどりの斜面ゾーンは、擁壁を撤去し、芝生などのみどりの法面に造成する。



児童の遊びゾーンは、既存擁壁を用いて少額税に人気の高かった高低差を活かしたクライミング遊具を設ける。

各班の共通意見

みどりの斜面ゾーンは、憩いや子どもが駆け上がる場でもあることに魅力を感じている一方で、ボール遊びゾーンの使い方に不安があり、ボール遊びゾーンをつくる意義について疑問がある。また、高齢者も使いやすくしてほしいとの要望がある。

検討会での意見を受け、

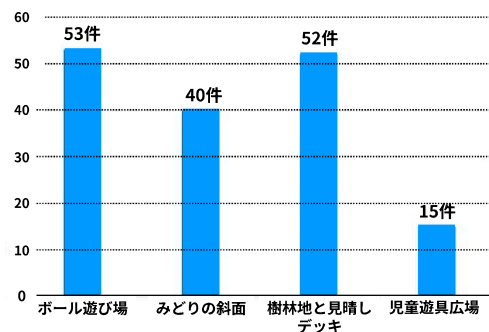
以下の方針で検討を進めていきました。

- ◆ボール遊び場を含む計画案の施設についての再検討
- ◆施設の使い方・ルールの作成や安全対策の検討
- ◆公園内での聞き取り調査や、第2回アンケートによる子どもから高齢者まで幅広い年齢層への意見聴取

第2回検討会の後、10月21日から11月4日まで、第2回検討会アンケートの配布及び現地でのアンケートを実施し、整備に関する要望などを調査しました。アンケートでは、第2回検討会で提示した計画案について良いと思ったものや、ボール遊びゾーンやみどりの斜面ゾーン、樹林ゾーンなどの各ゾーンの使い方や利用ルール、施設について質問しました。**回答数は100件（一般：87人 子ども：13人）**でした。また、10月21、23日(平日)と11月3日(休日)の7：30～19：00まで、公園の利用実態調査を行い、現況の公園の使い方を把握しました。

アンケート結果(合算まとめ)

計画案について良いと思ったものは？



ボール遊びゾーンと樹林ゾーンの人気が高く、次いで緑の斜面に人気が集まりました。

児童遊具広場については、すでにたくさんの遊具があることからこれ以上は不要という結果となりました。ボール遊びゾーンは、近隣にボール遊びができる場所が無く切実に設置を求める意見がある一方で、面積が狭いことや子どもたちが平等に遊ぶことができない、夜間の管理や安全性などを不安視する意見が多く寄せられました。

樹林ゾーンを中心として、緑の下で憩える休息空間や、コミュニケーションを図ることができる場所（花壇など）を求める声も多数ありました。

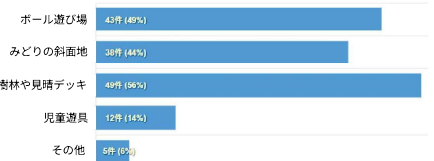
みどりの斜面については、子供の発想で遊べる点が良いとの評価をいただきました。斜面に遊具が欲しい、30度の斜面は急すぎるので、勾配を緩くしてほしいとの意見をいただきました。

第2回検討会と第2回アンケートでの意見や各関連部署、関係者との調整を行い、計画案の検討を行ってまいります。

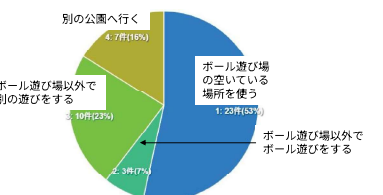
- ◆ボール遊び場の設置についての再検討
- ◆憩いや地域コミュニティを醸成する空間の拡充
- ◆安全に利用できる、みどりの斜面の検討
- ◆既存部への児童遊具の増設は行わない

アンケート結果(一般)

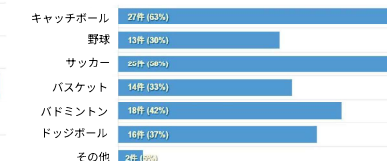
計画案について良いと思うところはどこですか？(複数選択可)



ボール遊び場ですでに遊んでいる人がいたらどうしますか？



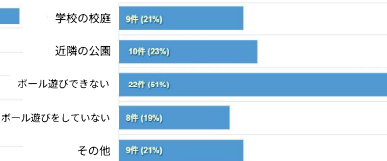
ボール遊び場でどんな使い方をしたい・させたいですか？



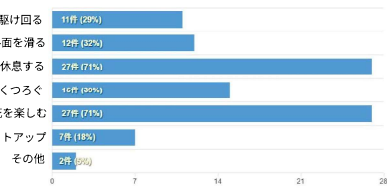
ボール遊び場を設ける場合利用ルールを守っていただきます。利用形態に制限があっても利用しますか？



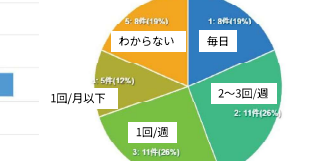
現在はどこでボール遊びをしていますか？



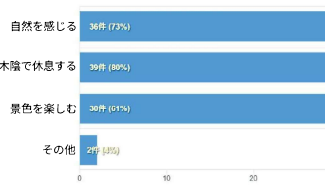
みどりの斜面ではどのように利用したいですか？



どのくらいの頻度でボール遊びをしていますか？

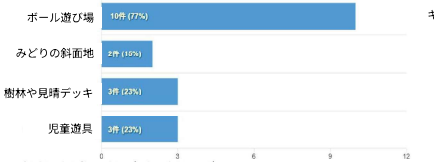


見晴しデッキではどのように利用したいですか？

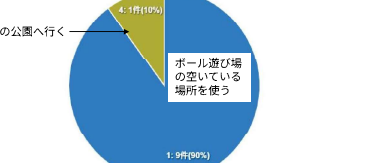


アンケート結果(子ども)

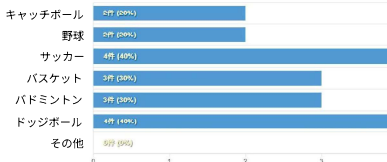
計画案について良いと思うところはどこですか？(複数選択可)



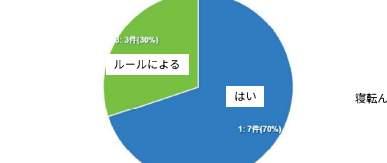
ボール遊び場ですでに遊んでいる人がいたらどうしますか？



ボール遊び場でどんな使い方をしたい・させたいですか？



ボール遊び場を設ける場合利用ルールを守っていただきます。利用形態に制限があっても利用しますか？



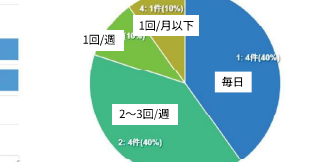
現在はどこでボール遊びをしていますか？



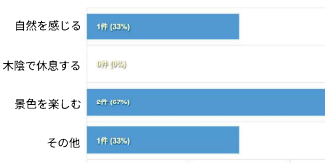
みどりの斜面ではどのように利用したいですか？



どのくらいの頻度でボール遊びをしていますか？



見晴しデッキではどのように利用したいですか？



利用実態調査について

調査日

- ◆10月21日(火) 7：30～19：00
- ◆10月23日(木) 7：30～19：00
- ◆11月3日(月)(祝)7：30～19：00

調査方法

来園者の利用人数、利用方法、グループ構成などを児童広場、幼児広場、防災と健康の広場に分けて、時間とともに記録しました。

結果

1日の利用は概ね200人から250人程度でした。平日、休日ともに親子連れのファミリーの利用が多く見られ、主に遊び、遊具の利用をしていました。

公園の上下段をつなぐ階段は、散歩や移動のための通り抜けの動線になっていました。平日のお昼は、食事をしている方がちらほら見られます。

ボールを持参したグループは見られましたが、注意喚起がなされているためボールの利用はありませんでした。

夕方暗くなってくると、幼児遊具広場の高台から月や景色を見に来る方がいました。また、向かいの工事現場の作業員やタクシー運転手等のトイレ利用が多数見られました。